

脇野町バス停が泣いています！



脇野町のバス停留所は、街かど景観整備として昨年駐輪場や花壇なども備えて、町の表玄関にふさわしい景観となりましたが、完成後待合所やトイレがゴミで汚されたり、電気施設の制御盤が壊されたり、待合所内の時計が盗まれたりと、せっかくのきれいな停留所がかえって汚れている現状です。

町では、週2回清掃を行っておりますが、本来ならこうした公共施設は利用者一人一人のマナーの問題と思われます。

町民の皆様が声かけあって、いつまでも自然豊かできれいなまちづくりをいたしましょう。

桜井薰講演会

“ふるさの味”“味な話”
“山菜料理”等の著書でご存じの長岡田舎のご主人をお招きして、講演会を開催します。

桜井先生は、旧制横浜高等学校を卒業後、新劇、新聞社勤務を経て長岡田舎を経営し、料理は無論のこと、日本民俗学会にも参加され、その幅広い

△日時 3月27日(土) 午後二時から
△場所 みしま交流センター



ご経験をもとに山菜料理、茸料理、ふるさとの味、またちょっと色っぽい話など、ラジオでもご活躍の汲めども尽きぬ話題の持ち主で、ユーモラスな講演をお願いしておりますので、是非女性だけでなく、男性の方の性だけではなく、男性の方の

ご来場をお待ちしております。電柱の氷柱二階の窓にあり、納屋に行く数ふえにけり日脚伸ぶ。春立つや産着を揃ふ妻なりし。雪晴や二つ輪をかく二羽の鳶。冬物の一掃の旗雨に濡れ。白椿陰に眠れる戦士の碑。茶筅箋の上の寒梅ほころびぬ。この卓の冬菜に勝る色のなし。庭右におく八一良寛冬籠り。大人びし間に迷惑う雛飾る。桟の出番のなくて春兆す。雪国の雪なき冬は落ち着かず。軒氷柱窓の飾りとなりにけり。雛壇を組む指先のやんわりと干魚の身をつぱり張りて春隣。

俳文句

芸



今月の納税

*国民健康保険税 三月分
*国民年金保険料 三月分
*水道料金 三月分
ガス料金 三月分

短歌

窓のそと降りぬ遊びぬ門々と
綿帽子被りて空を覗くごと
雪片淡し雛の祭を 田口俊夫
落雪下ゆ春を匂へり 田口俊夫
雪片淡し雛の祭を 田口俊夫
落雪下ゆ春を匂へり 田口俊夫

遠名桜丸棚小尾大原中速藤老松格子
藤塚井山橋守游翠花遊雲千代女
枯清草花守門志比呂志應門志比呂志
骨一子志比呂志應門志比呂志

完工した三島中学校体育館と技術室

(3月5日撮影)

町のすがた

(3月1日現在)

人口	男 3,337人 (-1)
女	3,638人 (+5)
計	6,975人 (-4)
世帯数	1,766 (+1)
()	は2月1日との比較

第300号

平成5年3月17日
発行 新潟県三島郡三島町役場
(0258) 42-2221
印刷 長岡市あかつき印刷



完工した三島中学校体育館と技術室

(3月5日撮影)

季節風

早春のまだ川風も冷たい時期、川べりにネコヤナギがかれんな花をつけているのを見つけることがあります。ネコヤナギは、春に葉が出る前に花をつけます。花はネコの尾に似た銀色の花が美しいので、花材としても喜ばれ、花屋さんの店先でも見かけます。ネコの尾のような形の花は花穂で、たくさんのお花がそこに群がっているのです。この木は雌雄別株で、雄花にはおしべだけ、雌花にはめしべだけしかありません。ヤナギというと、「柳腰」とか「柳に風と受け流す」などの言葉があるように、枝の垂れ下がった木を連想しますが、ネコヤナギのよう下垂しないのもヤナギ科の仲間です。中国では下垂するものを「柳」、それ以外を「楊」と区別しています。

